




PICTET
 1805

Pictet Mirai Project

ピクテ・ミライ・プロジェクト

220年の歴史を持つピクテ・グループは、経営理念の中枢にある「サステナビリティ」のもと、さまざまな形で地域社会への還元に努めて参りました。

ピクテ・ミライ・プロジェクトは寄付を通じて日本の地域社会に還元し、日本の持続可能な未来に貢献する取り組みです。ピクテ・ジャパンが受取る収益（信託報酬）の一部を、対象ファンドの取扱い純資産総額に応じて配分し、46道府県[※]の地域再生計画に基づく事業に寄付します。

当プロジェクトの主な寄付のテーマ



自然環境



教育



栄養



福祉



防災・復興



注：ピクテ・ジャパン（以下、当社）の本社所在地である東京都を除く46道府県 ※原則として、当社が受取る収益（信託報酬）の一部を、各金融機関における対象ファンドの取扱い純資産総額に応じて、当該金融機関の本社所在地（道府県）に寄付します。また、本社所在地が東京都の金融機関における上記取扱い純資産総額に応じた分は、46道府県に均等配分し寄付します。2025年は約5,430万円の寄付を行います。※状況等により、上記の方針通りに寄付が行われない場合があります。※2025年9月時点。将来見直しを行う可能性があります。

2025年度
寄付先事業例

宮崎県



子育て応援プロジェクト （「つながりの場づくり緊急支援事業」及び 「こどもの居場所等連携体制構築事業」）

こども食堂や学習支援など、生活困窮世帯等のこどもの支援に取り組む団体を支援することで、持続的な活動をサポートするとともに、こども食堂における食材調達の困難性等を解消するため、フードバンクを県が運営し、寄付食材等を県内全域に配分することで、広域的かつ安定的にこども食堂等が活動できるようにするための事業である。

寄付先事業例のイメージ



こども食堂の運営を手伝う小学生



地域で開催するこども食堂



事情のある家庭のこどもを対象とした無料の学習支援



母子家庭にお菓子や食材を配布するフードパントリー

※上記はあくまでも寄付先事業例のイメージであり、実際とは異なる場合があります。

対象ファンド等の詳細は、
こちらをご覧ください。

皆様の温かいご支援のおかげで、対象ファンドのお取扱いが全国各地に広がり、ピクテ・ミライ・プロジェクトによる寄付を続けられていることを心より感謝申し上げます。今後も長きにわたって共に歩んできたネットワークを通じて、地域の皆様にファンド等を通じた、持続可能な社会に向けての取組みを継続してまいります。

